



2020年3月4日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 石井 雅之
(TEL. 03-5210-3061)

株式会社エルテスとのテレワークを推進する製品・サービスに係る 業務提携に関するお知らせ

当社は、リスク検知ソリューションを提供する株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：菅原 貴弘、コード：3967 東京証券取引所マザーズ、以下、「エルテス」という。）との間で、テレワークを推進する製品・サービスの開発及び改良並びに顧客開拓等を協力して推進することを目的とする業務提携を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、第4次産業革命を中長期の成長エンジンとして取り込むべく、マルウェア対策に代表される「情報の保護」から、経営資源として戦略的な「情報の活用」へと視点を広げ、「セキュリティ+α」を意識し、企業の「働き方改革」「テレワーク」対応をサポートする製品・サービスの提供に取り組んでおります。

一方、エルテスは、デジタルリスク対策の先駆者として、長年に亘りデジタルリスクに関するデータの収集・蓄積を続け、AI、データアナリスト、独自のデータ分析技術により、企業の内部リスクの早期検知ソリューションの提供を行っております。

昨今、企業規模に関わらず、全ての企業で「働き方改革」の推進が求められており、その一環として在宅勤務等の「テレワーク」の採用・検討が多く企業で行われております。足元では、新型コロナウイルスの感染対策の一つとしても「テレワーク」が推奨されております。

しかし、「テレワーク」の推進においては、社外環境による勤務のため、業務効率の低下を防ぎ、オフィスワークと同程度の生産性が維持されることが必須であり、さらに、情報機器に対するセキュリティ対策と勤務者の不正行為対策が必要な要素となります。

当社は、マルウェア対策製品等の情報機器セキュリティ対策で培ったデータトラッキング技術を発展させ、生産性向上をサポートするサービスの提供を2019年7月より開始しております。

昨今の企業業務において生成されるデータ量は増加する一方であり、今後、膨大なビックデータの解析ノウハウの獲得は、限られた経営資源の中で第4次産業革命を中長期の成長エンジンとして取り込むという当社経営命題に際しても、必要不可欠であります。

エルテスは、テクノロジーの発展に伴う「デジタルリスク」の増大に着目し、AIとデータアナリストに

よる 24 時間 365 日の Web・SNS 上の膨大な投稿データを分析し、ネット上の風評被害を検知する Web レピュテーション対策やソーシャルリスク対策サービスを提供しております。また、培われたデータ分析ノウハウを駆使し、社内システムログや管理データから従業員の行動パターンを解析し、情報漏えいや内部不正、離職リスク、ハラスメント等の組織内部に潜むリスクの早期発見サービスを提供しております。さらには、近年の個人情報の取り扱いに対する懸念から注目される情報銀行（注）に向けたソリューション提供も行っております。

当社は、当社のデータトラッキング技術とエルテスの有するデータ解析技術の融合によって、企業の「働き方改革」「テレワーク」対応へのさらなる貢献をする製品・サービスの早期開発が可能になると判断し、業務提携することといたしました。

当社は今後、エルテスと共に両社製品・サービスの企画商品の販売協力をはじめ、両社製品・サービスをシームレスに連携させるとともに、AI を利用して、テレワークにおける生産性向上と内部リスク検知を自動化させるための研究開発を協力して進めてまいります。エルテスとの提携は、資本提携も視野に入れ、深化してまいります。

（注）情報銀行（情報利用信用銀行）とは、個人とのデータ活用に関する契約等に基づき、PDS 等のシステムを活用して個人のデータを管理するとともに、個人の指示又は予め指定した条件に基づき個人に代わり妥当性を判断の上、データを第三者（他の事業者）に提供する事業。

（出典：「情報信託機能の認定に係る指針 ver1.0」総務省、情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会 https://www.soumu.go.jp/main_content/000607546.pdf）

2. 業務提携の内容

当社とエルテスは、共同または協力してテレワークを推進するための製品・サービスの企画・研究・開発・設計・販売業務を行うこと及び資本提携に向けた検討・協議を推進することを目的として、本業務提携を締結いたします。

当社とエルテスは、当初の具体的なプロジェクトとして、以下の内容で合意しております。

- （1）共同プロジェクトの第一弾として、当社が有するテレワークソリューション『Eye “247” - Work Smart -』に、エルテスが有する『組織内部に潜むリスクを検知する「内部脅威検知サービス」』を付帯させた商品をあらたに企画し、協力して販売する。
- （2）共同プロジェクトの第二弾として、当社が有するテレワークソリューション『Eye “247” - Work Smart -』と、エルテスが有する『組織内部に潜むリスクを検知する「内部脅威検知サービス」』をシームレスに連携させるとともに、AI を利用して、テレワークにおける生産性向上と内部リスク検知を自動化させるための研究開発を協力して進める。

3. 業務提携の相手先の概要

（1）名	称	株式会社エルテス								
（2）所	在	地	東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号							
（3）代	表	者	の	役	職	・	氏	名	代表取締役社長 菅原 貴弘	
（4）事	業	内	容	リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供						
（5）資	本	金	7 億 6997 万円							
（6）設	立	年	月	日	2012 年 4 月 26 日					
（7）大	株	主	及	び	持	株	比	率	株式会社 T S パートナース (21.81%)	

	菅原 貴弘 (10.66%) ※2019年8月31日現在			
(8) 当社との関係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況ともに該当事項はありません。			
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2017年2月期(注)	2018年2月期	2019年2月期
連結純資産		1,574百万円	1,640百万円	1,609百万円
連結総資産		1,927百万円	1,801百万円	1,831百万円
1株当たり連結純資産		309.41円	322.52円	306.28円
連結売上高		1,379百万円	1,608百万円	1,656百万円
連結営業利益		183百万円	71百万円	38百万円
連結経常利益		170百万円	71百万円	32百万円
親会社株主に帰属する当期純利益		104百万円	31百万円	△63百万円
1株当たり連結当期純利益		23.13円	6.27円	△12.39円
1株当たり配当金		-	-	-

(注) 2017年2月期は、個別業績になります。

4. 日程

(1) 業務提携締結日	2020年3月4日
(2) 業務提携開始日	2020年3月4日

5. 今後の見通し

本件が、当社の当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上